

～ 動き出したアジアのラスト・フロンティア ～

## ○ミャンマーの政権が代わる

ミャンマーの総選挙で、アウン サン スーチー氏が率いる野党・国民民主連盟(NLD)が国会の過半数を制し、次期政権を担うことになりつつあります。

今後の急速な民主化による経済発展が進むミャンマーに日本をはじめ世界各国から注目が集まっています。



**アジアのラスト・フロンティアと称されるミャンマーは若者の宝庫です。**

少子高齢化で人口減少が続く日本では、労働力の不足に対する一方ミャンマーでは、技術を求める多くの若者であふれている。

両国の不足している所を補うために、外国人技能実習生に活躍が期待されています。

## ○技能実習生国別の特色および近年の動向



国別	特色	近年の傾向
中国	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字文化で日本語の習得が早い</li> <li>コミュニケーションが取り易い</li> <li>目標に対する達成意識が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国国内でも労働賃金の上昇</li> <li>募集状況も厳しく、減少傾向</li> <li><b>日本への魅力が減少</b></li> </ul>
ベトナム	<ul style="list-style-type: none"> <li>親日家で忍耐強く、手先が器用</li> <li>学習意識が高く、まじめな性格</li> <li>国民年齢が低く活気がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アジアでの争奪戦が始まっており韓国・台湾などに魅力が高まっている</li> <li><b>争奪戦により日本へ行く人材が減少</b></li> </ul>
ミャンマー	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くは仏教徒であり、温和な性格</li> <li>協調性があり、共同作業に向く</li> <li>控えめな性格で自己主張が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発展途上にあり、経済状況も日本の1960年代の水準である</li> <li><b>2020年に向け日本の労働力を支援</b></li> </ul>

## ちょっと一息 ミャンマー小話

当社の社員  
チョージン  
おすすめ



ミャンマー人に聞いた  
ぜひ、現地で食べてほしい料理

人気 No.1 レーペツ



ミャンマー人の一番好きな食べ物です。昔から食べられてきた物ですが、特に年配や女性に人気あります。普段の食べ方は、葉っぱと豆を合わせて食べますが、トッピングで小さなエビを入れて食べる方法もあります。相性の良い飲み物はお茶です。

人気 No.2  
モンヒンカー



ミャンマーの有名な食べ物の一つです。麺は細く、スープは油濃く辛いですが暑い国ならではの一品。食べ方は色々ありますが、朝食に、ご飯と一緒に食べている人もいます。ヤンゴン市内にはモンヒンカーを出してくれるお店はたくさんありますが、特におすすめのお店はマウンミヤダウチョのモンヒンカーです。

チョージンが今月14日よりミャンマーに帰省いたします！次回は現地のホットな情報を特集します。